

2021年 第2四半期
決算説明資料

目次

1. 2021年 第2四半期決算概要
2. 事業概況
 1. 電子認証・印鑑事業
 2. クラウドインフラ事業
 3. DX事業

1. 2021年 第2四半期決算概要

2021年第2四半期は通期業績予想に対し

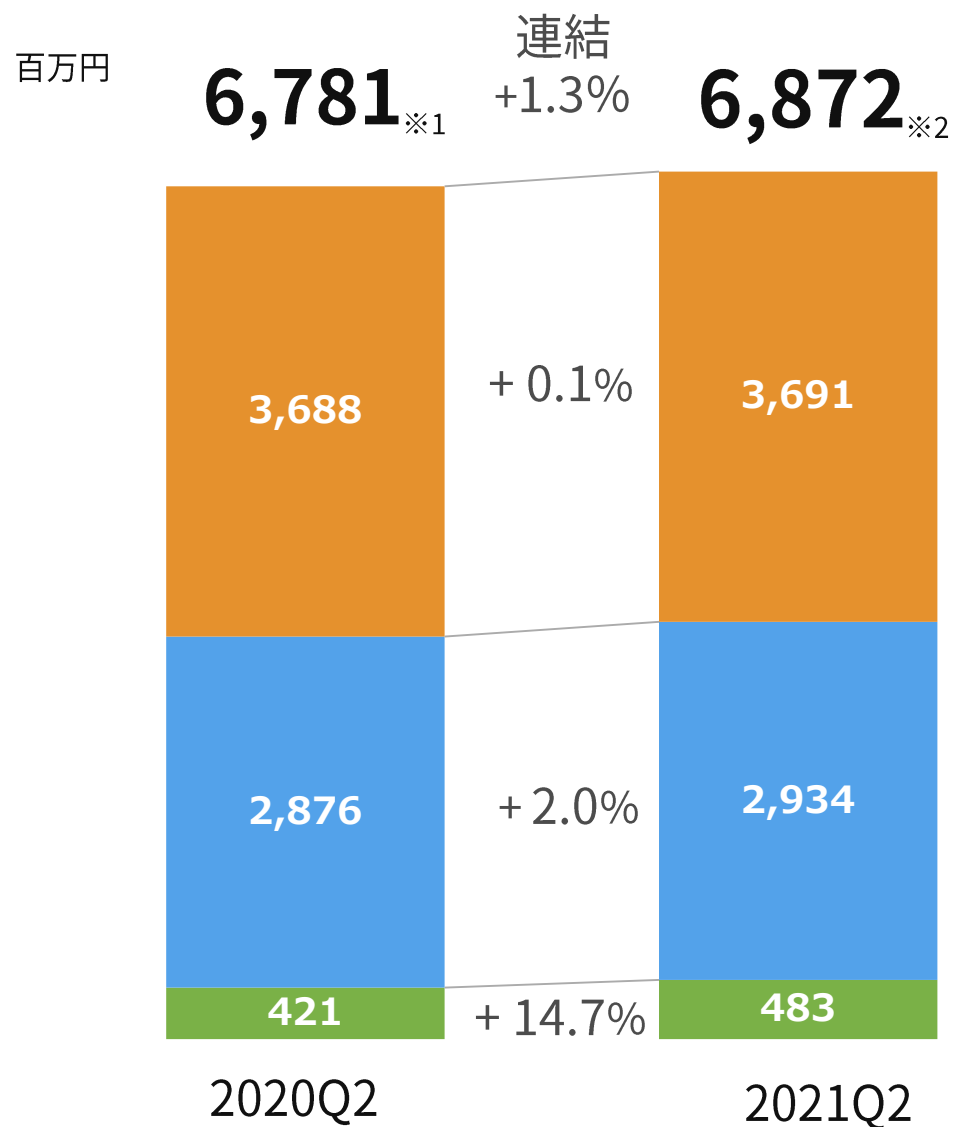
Q1より引き続き 計画通りの進捗を達成

- 「CloudCREW」 および 「GMOおみせアプリ」 の売上増加により増収
- SSL有効期限短縮による単価下落影響を受けるも新規売上が順調に進捗
- 「GMOサイン」 の戦略的投資により減益

2021年 Q 2 決算サマリー [累計比較]

| | 2020年Q 2 実績 | 2021年Q 2 実績 | 前年同期比 | 2021年通期予想 | 進捗率 |
|---------|-------------|--------------|--------|-----------|-------|
| 単位 百万円 | | | | | |
| 売上高 | 6,781 | 6,872 | +1.3% | 14,229 | 48.3% |
| 営業利益 | 812 | 503 | △38.0% | 1,008 | 49.9% |
| 経常利益 | 922 | 490 | △46.8% | 1,050 | 46.7% |
| 親会社帰属利益 | 698 | 403 | △42.2% | 775 | 52.1% |

セグメント別売上高 [累計比較]



電子認証・印鑑事業

- SSL有効期限短縮の影響あるものの新規売上の増加により増収

クラウドインフラ事業

- CloudCREW_{byGMO} の売上が好調に推移し(対前年+126%)増収

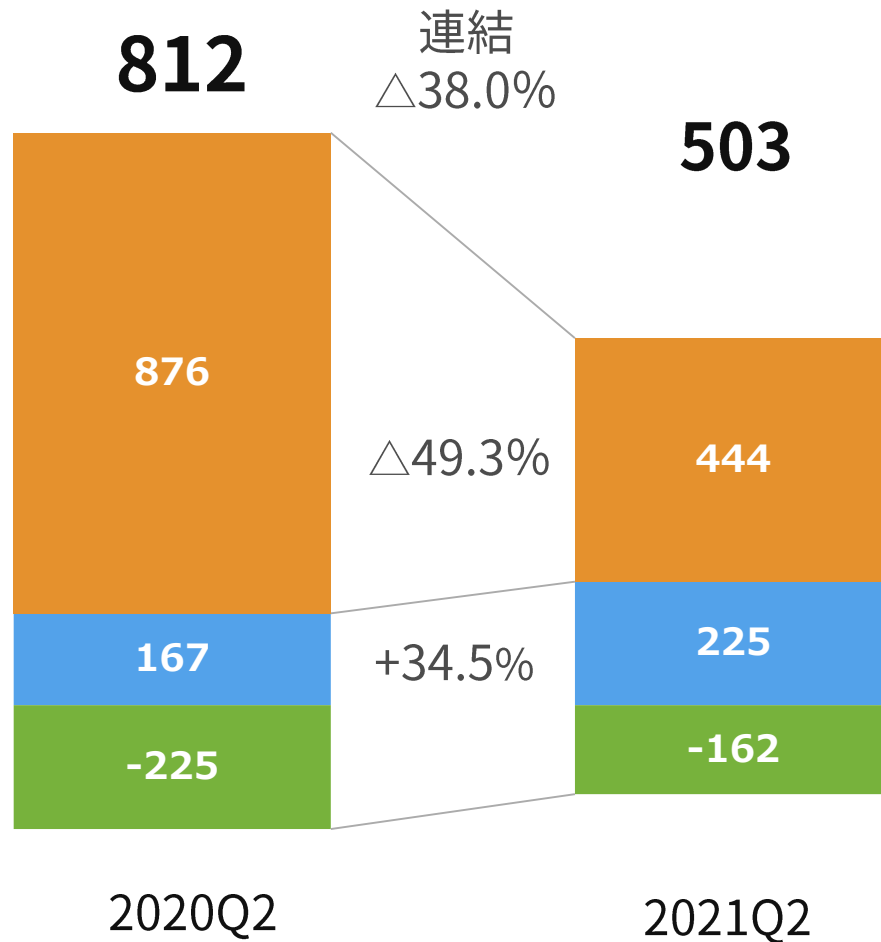
D X 事業

- GMO おみせアプリ の販売増加により増収

※1 調整額としてセグメント間取引消去 205百万円

※2 調整額としてセグメント間取引消去 237百万円

セグメント別営業利益 [累計比較]



電子認証・印鑑事業

- 戦略的投資費用(販促・サービス開発関連)および償却費の増加により減益

クラウドインフラ事業

- CloudCREW_{byGMO} の売上増加および業務効率化により増益

D X 事業

- 売上増加により増益

2021年2Q 四半期比較

- クラウドインフラ事業およびDX事業で増収
- 電子認証・印鑑事業の戦略投資による広告費増加で減益

| 単位： 百万円 | 2020年 2Q | 2020年 3Q | 2020年 4Q | 2021年 1Q | 2021年 2Q | 前四半期比 |
|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|---------------------|--------|
| 売上高 | 3,336 | 3,271 | 3,279 | 3,417 | 3,455 | +1.1% |
| 営業利益 | 396 | 277 | 267 | 308 | 195 | △36.6% |
| 経常利益 | 428 | 257 | 214 | 293 | 196 | △33.2% |
| 親会社 帰属利益 | 338 | 186 | 285 | 229 | 174 | △24.1% |

2.事業概況

トピックス ハイライト

電子印鑑なら GMOサイン

- 「すべての人にGMOサイン」の普及を目指すべく、電子契約サービスとして日本初のマイナンバーカード連携機能を提供開始
- 「電子印鑑GMOサイン」が、業務自動化サービス「ActRecipe」と連携しクラウドストレージサービスのBox及びGoogle Driveとの連携可能に
- 「電子印鑑GMOサイン」が、大企業向け業務デジタル化クラウド「SmartDB」と連携



- 経済産業省・国土交通省「空の移動革命に向けた官民協議会」に参画セキュリティ技術分野から協力し次世代モビリティ産業の成長に貢献



- NTTドコモ社のオンライン展示会およびロックバンド「RADWIMPS」のバーチャルライブに採用

電子認証・印鑑事業

電子認証により、通信・取引を守る

電子認証・印鑑事業のサービス概要

電子印鑑なら

GMOサイン

立会人型・当事者型 すべての署名を提供
電子契約サービス
導入企業数 国内 **No.1**

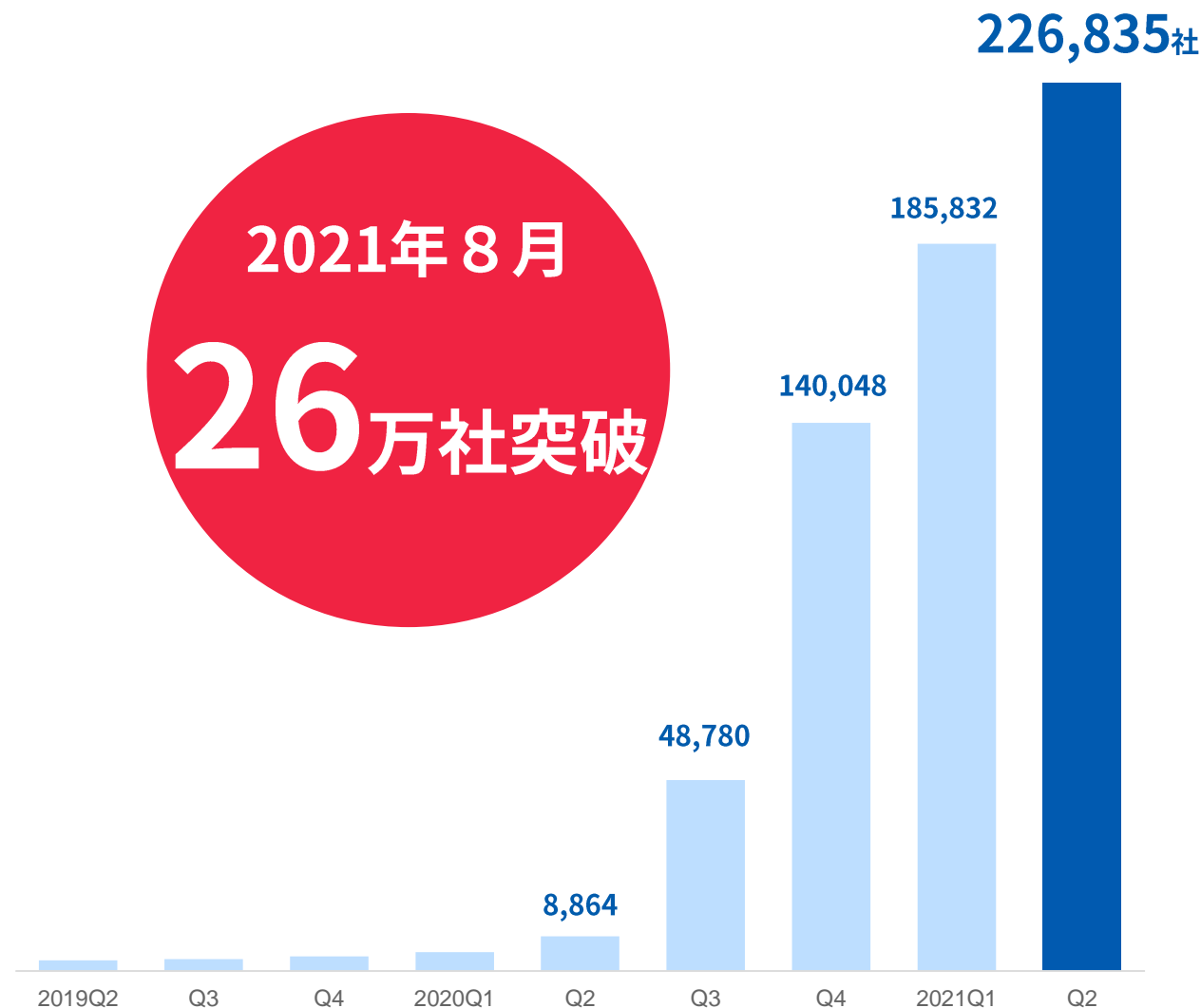


自社運営の国産認証局
SSLシェア 国内**No.1**、世界No.3



シングルサインオンサービス
導入企業数 国内**No.1**

導入企業数の推移



2021年8月
26万社突破



前年同期比
26倍

※ 「当事者署名型」「立会人型（事業者署名型）」のいずれかに対応した「電子印鑑GMOサイン」の導入企業数。事業者（企業または個人）につき1アカウント。複数アカウントをご利用の場合、重複は排除。

契約送信数の推移

前年同期比
2.4倍



導入企業 (一部抜粋)



日本初！マイナンバーカード連携開始

～スマホアプリにかざすだけで、実印と同等の本人性を担保～

マイナンバー実印 主な利用シーン

不動産関係手続

銀行・金融手続

建築・施工手続

行政サービス・手続

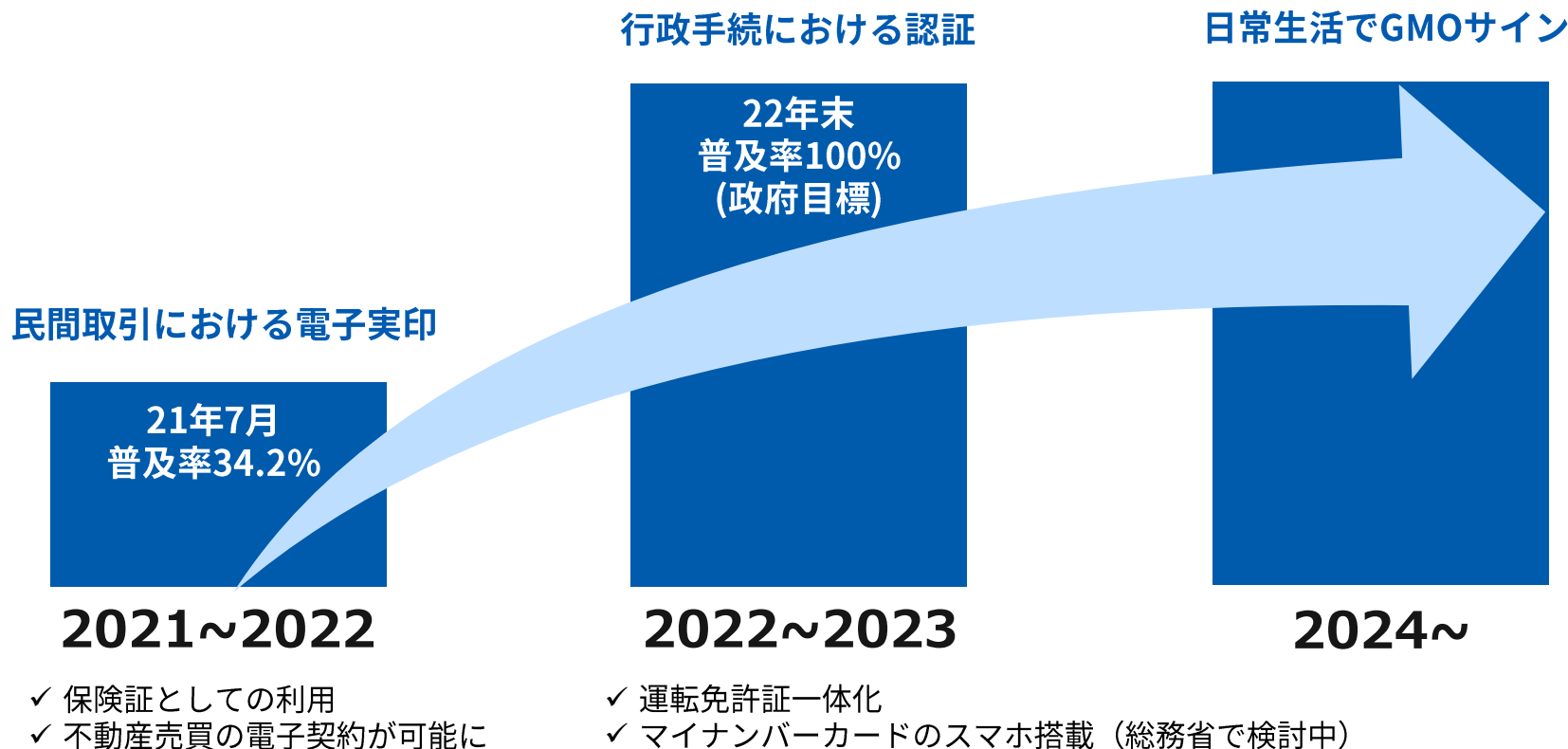
土地売買 / 住宅購入 / 不動産取引 / 口座開設
/ 銀行融資・ローン / 生命保険・自動車保険な
どの各種保険の加入 / 金銭その他貸借証書・
契約書の作成 / 著作権管理契約



※マイナンバー実印のイメージです。

すべての人に電子印鑑を

～マイナンバーカードの普及に合わせてプロジェクトを推進～



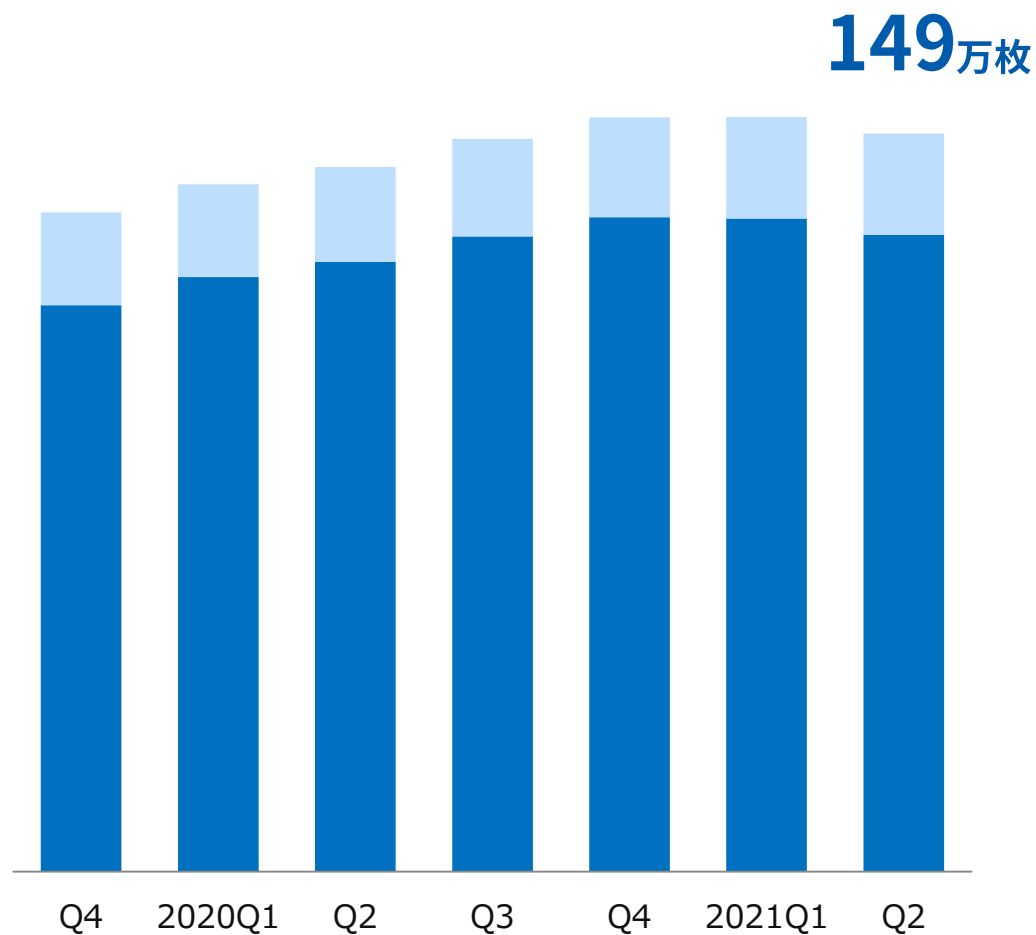
75の自治体の実証実験に参画※

人口の約45%をカバーする自治体が参画。来年度の導入を目指す



※ 公表済みの41自治体を含め、75の自治体が「電子印鑑GMOサイン for 行革DX」を活用した実証実験に参画（2021年7月16日現在）

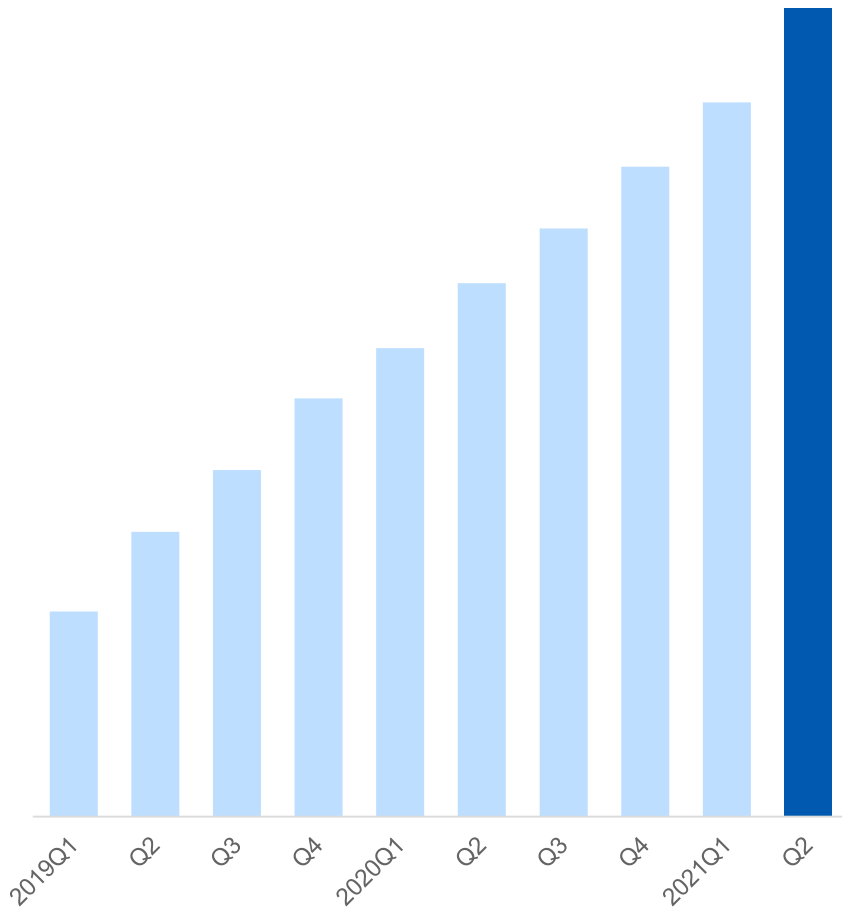
■ 海外 ■ 国内



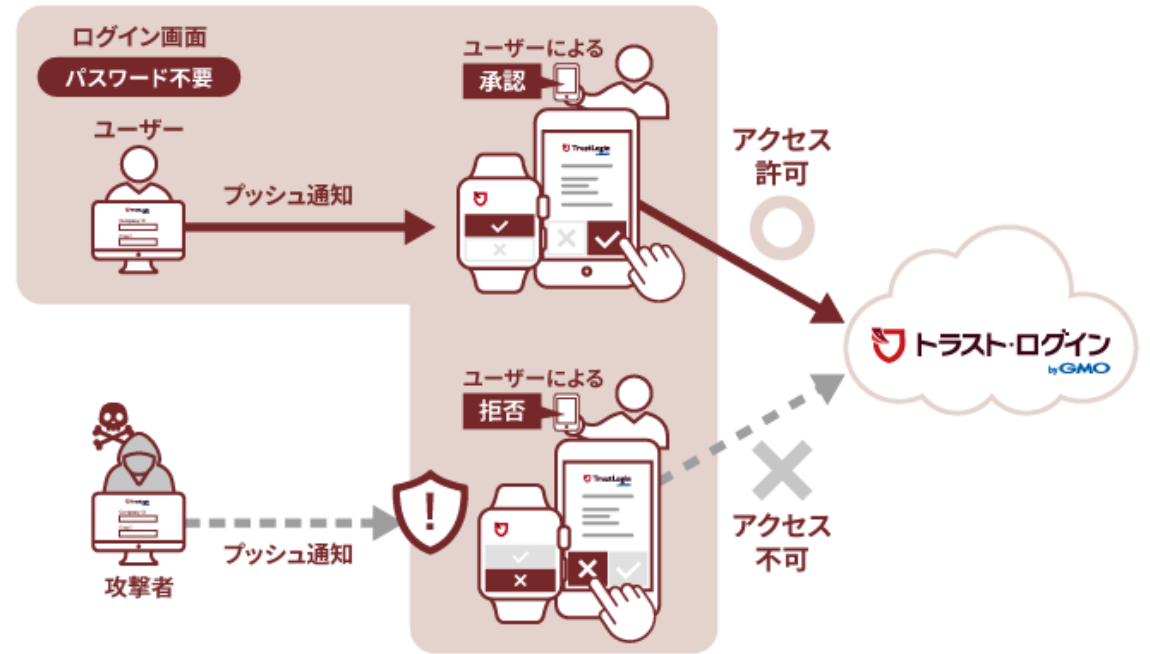
販売は好調に推移するも
エンタープライズシフト
により減少

※ 有効発行枚数とは、現在電子証明書の有効期限内であり実際に利用されているアクティブな枚数

導入企業数※ **6,737社**



パスワードレス認証リリース



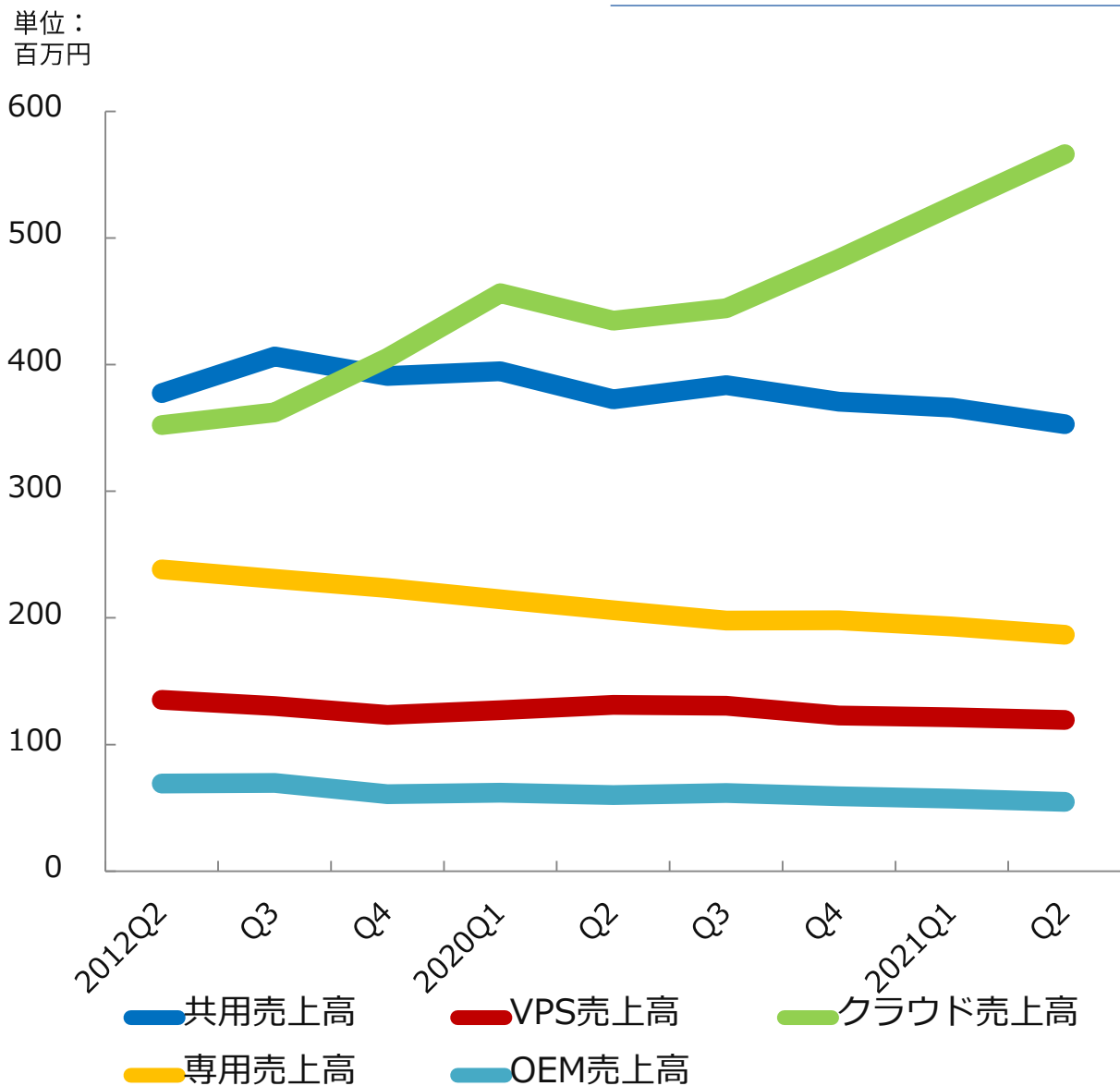
セキュリティと利便性を向上し
機能面で差別化を図る

※トラスト・ログイン byGMO の導入企業数。事業者（企業または個人）につき1アカウント
 複数アカウントをご利用の場合、重複は排除。2021年4月自社調べ（国内主要IDaaSを比較）

クラウドインフラ事業

安全なクラウド基盤の提供

商材別売上推移

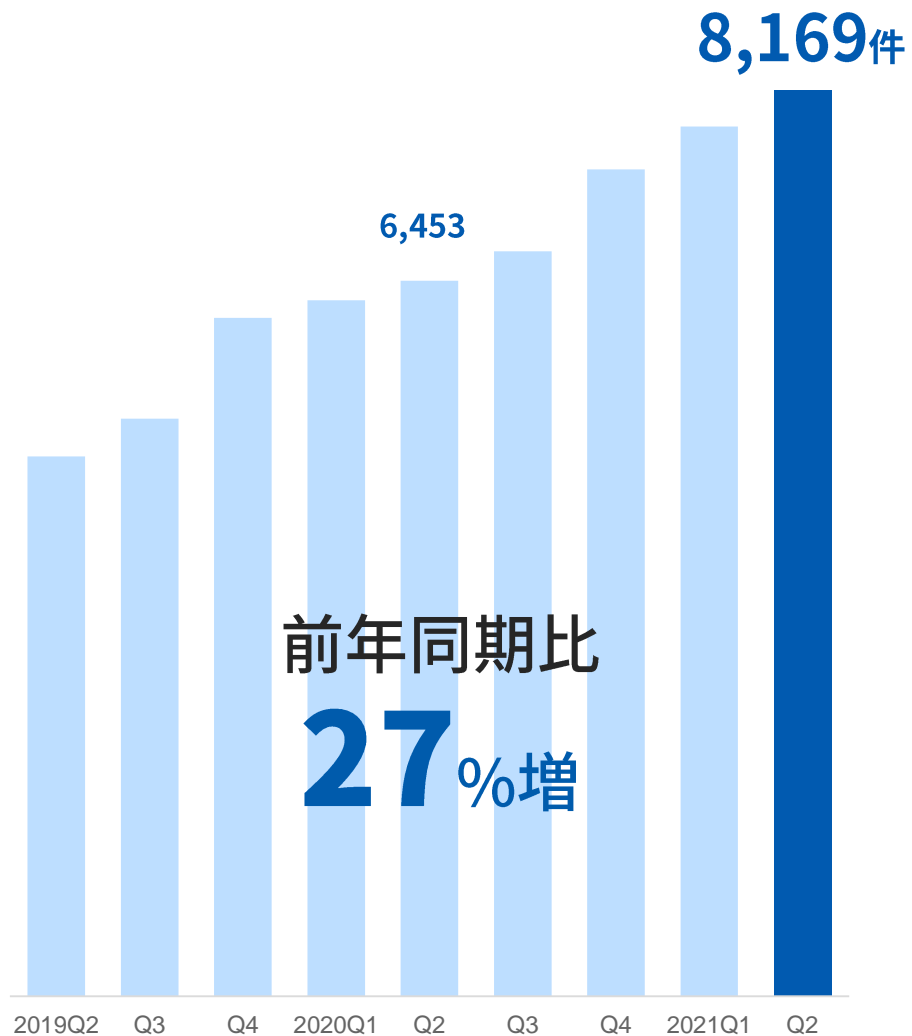


売上成長が継続

DX事業

企業の課題解決を支援

導入店舗数推移



全国で拡販開始

 SMBC **GMO** PAYMENT の決済端末に おみせアプリの機能を標準搭載



会員証



スタンプカード



クーポン



顧客管理



おみせポケ



stera terminal



※O2O：オンラインとオフラインの購買活動が連携し合う、またはオンラインでの活動が実店舗の購買に影響を及ぼすサービスのこと

イベントのDX化を推進

NTTドコモ社のオンラインイベント
「docomo Open House 2021」に採用



ロックバンド「RADWIMPS」の
バーチャルライブイベントに採用



コトをITで変えていく。

もっと気軽に、もっとわかりやすく。ありとあらゆる人々に。
ITのチカラですべての人々に新たな経験価値を提供します。

GMO グローバルサイン・HD
 **GlobalSign**

参考資料

連結損益計算書

| 単位：百万円 | 2020年Q 2 | 2021年Q 2 | 増減率 |
|----------------|----------|--------------|--------|
| 売上高 | 6,781 | 6,872 | +1.3% |
| 売上原価 | 2,714 | 2,788 | +2.7% |
| 売上総利益 | 4,067 | 4,084 | +0.4% |
| 販売費及び一般管理費 | 3,254 | 3,580 | +10.0% |
| （プロモーション費） | 233 | 388 | +66.2% |
| （減価償却費） | 77 | 136 | +75.0% |
| 営業利益 | 812 | 503 | △38.0% |
| （営業利益率） | 12.0% | 7.3% | — |
| 経常利益 | 922 | 490 | △46.8% |
| 税金等調整前四半期純利益 | 918 | 490 | △46.6% |
| 法人税等 | 241 | 125 | △48.2% |
| 親会社に帰属する四半期純利益 | 698 | 403 | △42.2% |

連結貸借対照表

| 単位：百万円 | 2020年12月期 | 2021年Q 2 | 増減率 |
|-------------|-----------|---------------|---------|
| 流動資産 | 7,390 | 7,002 | △5.2% |
| （現金預金） | 4,670 | 4,277 | △8.4% |
| （売掛金） | 1,399 | 1,440 | +3.0% |
| 固定資産 | 3,672 | 4,126 | +12.3% |
| （ソフトウェア） | 1,659 | 1,983 | +19.5% |
| （投資有価証券） | 586 | 650 | +10.9% |
| 資産合計 | 11,063 | 11,128 | +0.6% |
| 負債 | 3,774 | 4,113 | +9.0% |
| （前受金） | 1,725 | 1,859 | +7.7% |
| （借入＋リース債務） | 524 | 715 | +36.4% |
| 純資産 | 7,288 | 7,015 | △3.8% |
| （株主資本） | 6,826 | 6,542 | △4.2% |
| （その他包括利益累計） | 168 | 443 | +162.3% |
| （非支配株主持分） | 293 | 30 | △89.7% |
| 負債・純資産合計 | 11,063 | 11,128 | +0.6% |

2021年 通期業績予想

- 圧倒的No.1へ 電子印鑑なら **GMOサイン** の投資をさらに加速し（7億）増収減益計画
- SSL有効期限短縮の影響は2021年8月で一巡。以降、売上へのマイナス影響は解消

| 単位:百万円 | 2020年12月期 (実績) | 2021年12月期 (予想) | 2020年比 |
|-----------------|-------------------|-------------------|---------|
| 売上高 | 13,332 | 14,229 | + 6.7% |
| 営業利益 | 1,357 | 1,008 | △ 25.7% |
| 経常利益 | 1,394 | 1,050 | △ 24.7% |
| 親会社帰属利益 | 1,170 | 775 | △ 33.8% |
| 1株当たり 純利益(円) | 101.62 | 67.28 | - |

2021年 通期業績予想〔セグメント別〕

売上高

| 単位： 百万円 | 2020年 12月期 (実績) | 2021年 12月期 (予想) | 2020年比 |
|--------------|-----------------------|-----------------------|--------|
| 電子認証・ 印鑑 | 7,102 | 7,545 | +6.2% |
| クラウド インフラ | 5,748 | 5,748 | +0.0% |
| D X | 922 | 1,384 | +50.1% |
| 消去又は 全社 | △440 | △ 448 | — |
| 連結計 | 13,332 | 14,229 | +6.7% |

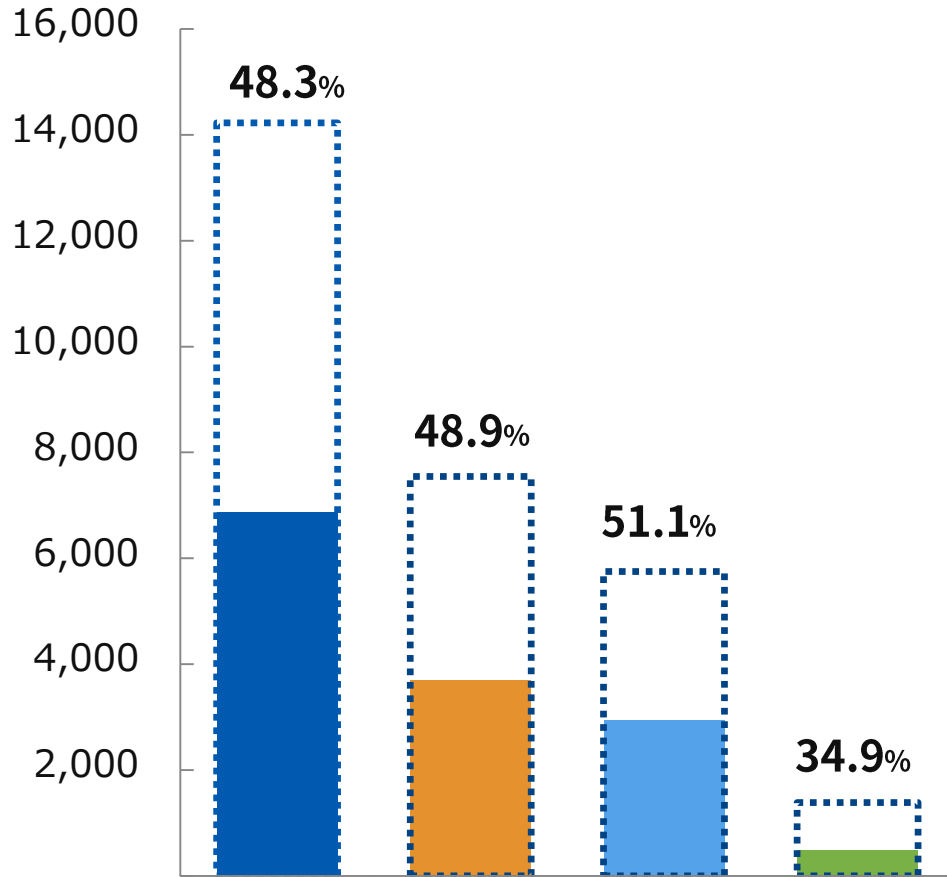
営業利益

| 単位： 百万円 | 2020年 12月期 (実績) | 2021年 12月期 (予想) | 2020年比 |
|--------------|-----------------------|-----------------------|--------|
| 電子認証・ 印鑑 | 1,420 | 1,109 | △21.9% |
| クラウド インフラ | 344 | 344 | +0.0% |
| D X | △396 | △ 446 | — |
| 調整 | △11 | +1 | — |
| 連結計 | 1,357 | 1,008 | △25.7% |

2021年2Q セグメント別予想対比

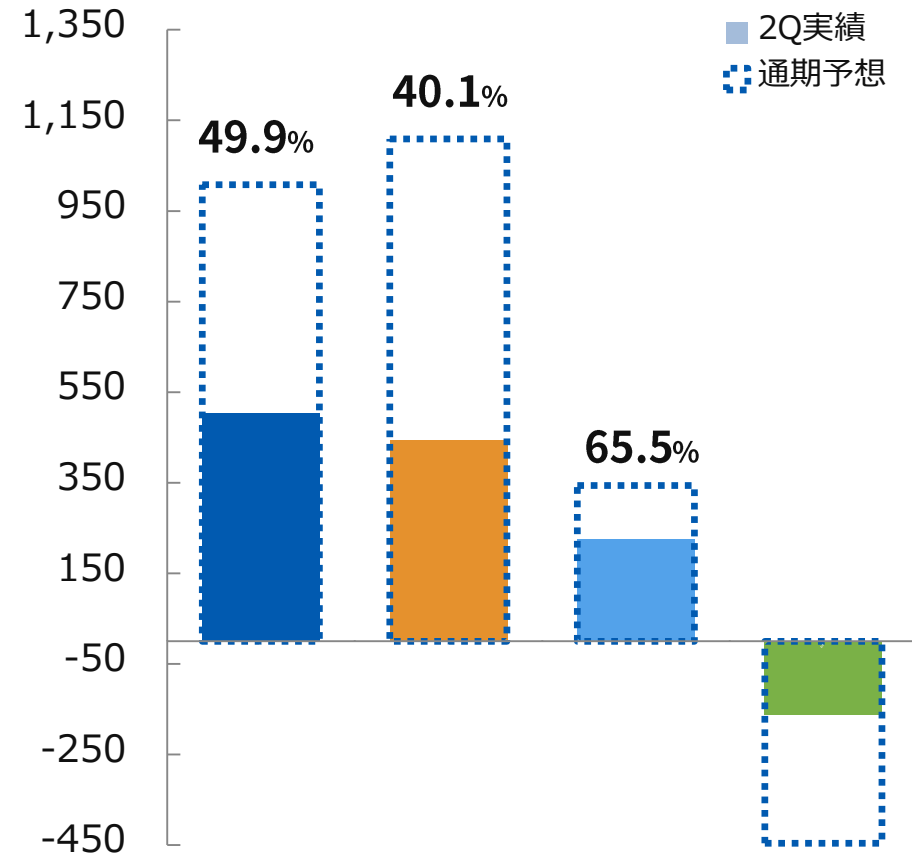
単位：百万円

売上高



営業利益

(%は進捗率)



■ 連結 ■ 電子認証・印鑑事業 ■ クラウドインフラ事業 ■ DX事業

会社概要

会社概要

| | |
|-------|--|
| 会社名 | GMOグローバルサイン・ホールディングス株式会社 |
| 証券コード | 3788（東証一部） |
| 設立 | 1997年5月 株式会社アイル |
| 事業内容 | 総合インターネットサービスの提供 |
| 主力事業 | 電子認証・印鑑事業（電子認証、電子契約、企業向けID・パスワード管理サービス） クラウドインフラ事業（クラウド、ホスティングサービス） DX事業（IoT関連、O2Oアプリ、ネットワークエンジン、車両遠隔診断） |
| 親会社 | GMOインターネット株式会社（東証一部：9449）被持株比率51.8%※ ※2001年5月 GMOインターネットグループへ参加 |
| 子会社 | 16社 連結14社(国内7社、海外7社) 非連結2社（2021年6月末現在） |
| 従業員数 | 連結987名（2021年6月末現在） |

GMOグローバルサイン・HDの事業領域

インターネットの安全を支える

電子認証・印鑑事業

電子認証により、
通信・取引を守る

ID管理により、利用者
の入り口を守る

クラウドインフラ事業

安全なクラウド基盤
の提供

企業のクラウド利用を
支える・便利にする

DX事業

- IoT関連
- O2Oアプリ
- ネットワークエンジン
- 車両遠隔診断

「紙+押印」による従来の契約締結に代わり 「電子文書+電子署名」で締結するクラウド型契約サービス

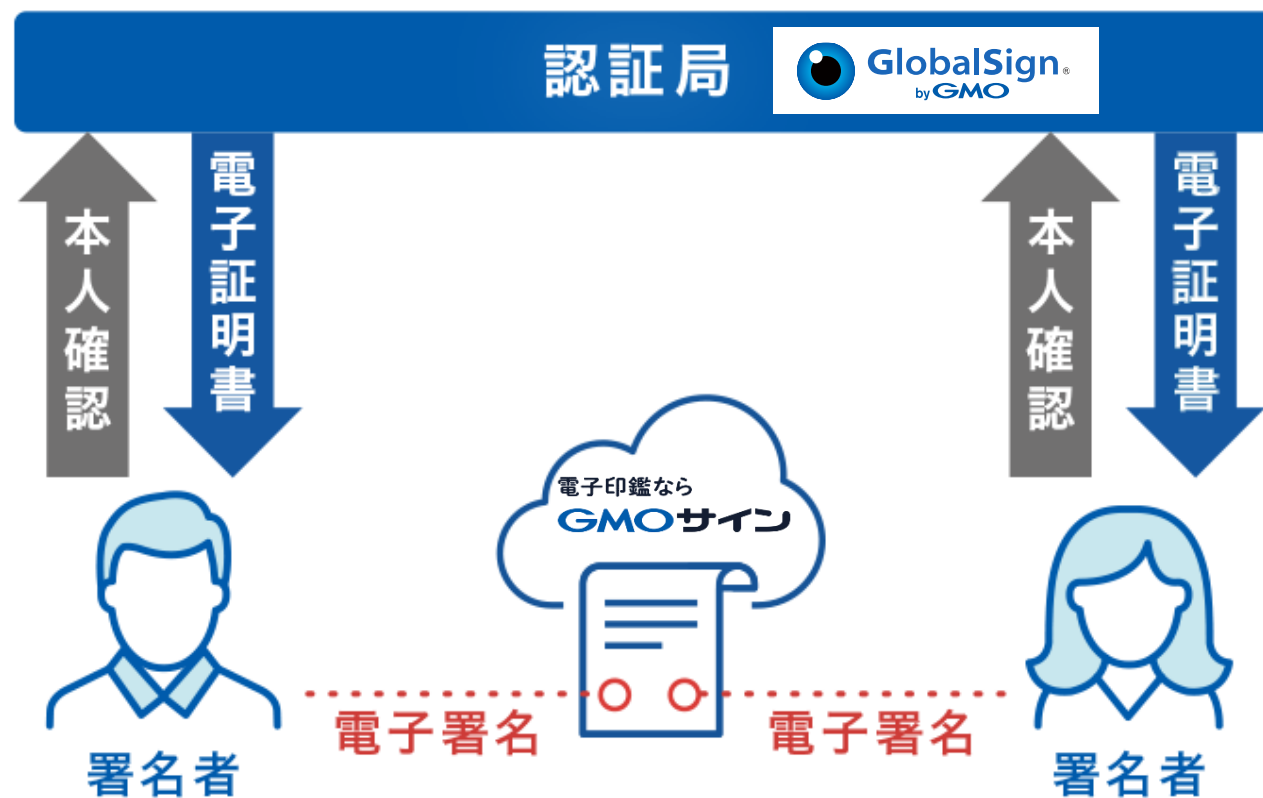
GMOサインの大きなメリット

| | |
|-------|--------------------------|
| 早い | 契約業務の効率化 |
| コスト削減 | 郵送・保管費用カット & 印紙税も不要 |
| 安心 | 実印相当の法的証拠力 コンプライアンス強化 |

紙とGMOサインの比較

| | 紙の契約 | GMOサイン |
|-----|-----------|-------------|
| 形式 | 紙の書面 | 電子データ (PDF) |
| 押印 | 印鑑 or サイン | 電子署名 |
| 送付 | 送付・持参 | インターネット |
| 保管 | 書棚 | サーバー |
| 印紙 | 必要 | 不要 |
| 証拠力 | あり | あり |

メール認証による「事業者署名型」に加え
認証局による実印相当の署名ができる「当事者署名型」を標準提供



※電子証明書は年間1枚無償提供

世界展開する唯一の国産認証局を運営し あらゆるインターネットサービスへ電子証明書を提供

運用実績

24年

長年にわたる運用実績

世界で

5社

グローバルで
シェアを持つ認証局

PCブラウザ
搭載率

99.8%



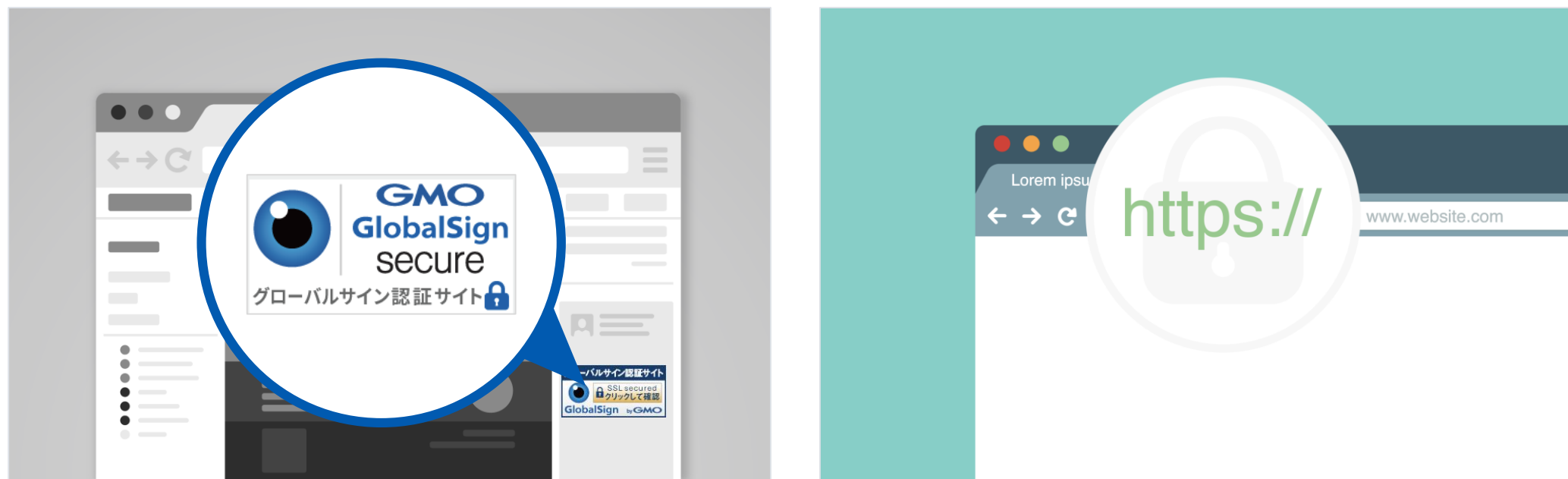
月間
電子署名数

200万

DocuSign社(米国)
にも採用



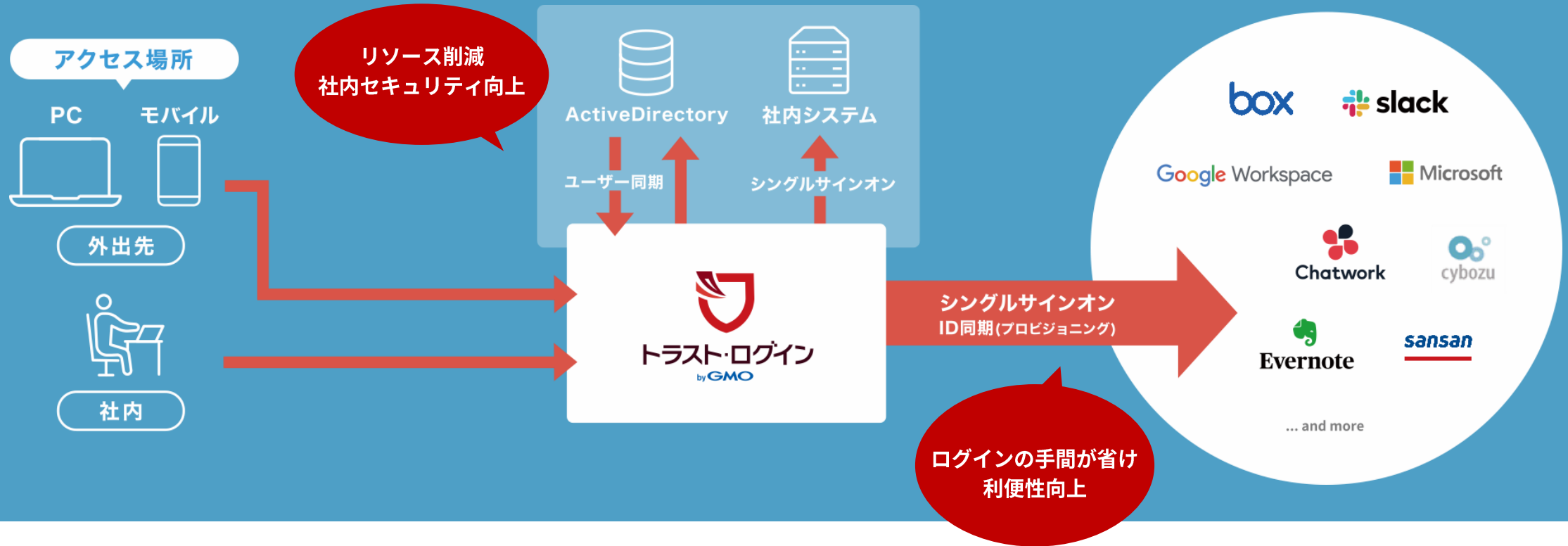
認証局とは、インターネット上における身元証明機関です



政府関連機関・大手企業をはじめ世界各国の企業・団体に導入

複数のクラウド型サービスのID/パスワードを一元管理 更にアクセス制限などの情報漏えい対策機能を一括提供

会社概要・主要サービス概要



導入企業 (抜粋)



クラウドシステム構築支援と運用サポートを提供

AWS請求代行&アセスメント支援
アセスメントクラウド

• AWSリセール



クラウド監視・運用代行・構築
マネージドクラウド

- CI (クラウドインテグレーション)
- MSP (監視・運用)
- ソリューション提供

- 3つの強み -

1. 自社運営の**カスタマーサポート**
2. 自社サービスの**顧客基盤**
3. 24年の実績に基づく**運用ノウハウ**

- 充実のサービス -



クラウド設計・構築



事前検証 (PoC) 支援



クラウド移行・導入支援



クラウドセキュリティ導入支援



クラウドアセスメントコンサルティング



脆弱性診断

様々な企業・ブランドへ自社アプリを提供

販促手段を「電子化」させ、マーケティングコストの削減と
パーソナライズされた顧客コミュニケーションを実現



効率的に
再来店を促進したい



閑散期の集客を
なんとかしたい



販促手段を
電子化したい



WEBサイトやSNSなど
様々な情報が点在している



EC・テイクアウトなど
非接触型のコミュニケーション実現



顧客データを販促に
有効活用できていない



自社のアプリ化で
店舗のDXを促進



顧客とのつながりを
維持・強化したい




マルチプレイを簡単に実装できるネットワークエンジン



オンラインゲームやオンラインイベントを簡単、低コストで制作するためのシステム環境を提供



クルマのさまざまな情報をクラウド上に蓄積 自動解析し「データ活用」事業をアシスト

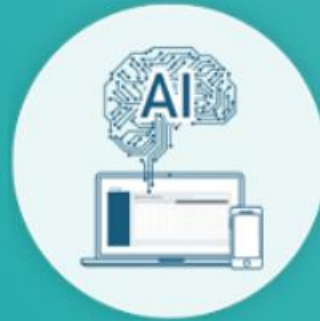


クルマの状態を見える化
安心・便利なカーライフを

スマホアプリで撮影するだけ AIでメーター点検業務を効率化



スマートフォンアプリで、
メーターを撮影するだけで
点検が完了。



画像をAIで解析して、
数値データをWeb台帳に
自動で記入。



異常値を検出したら
管理者や担当者に
アラートを通知。



メーター画像やCSVデータの
ダウンロードも可能。点検エ
ビデンスにも活用できる。

コトをITで変えていく。

もっと気軽に、もっとわかりやすく。ありとあらゆる人々に。
ITのチカラですべての人々に新たな経験価値を提供します。

GMO グローバルサイン・HD
 **GlobalSign**

- 本資料の内容は、作成日時点において、一般的に認識されている経済・社会等の情勢ならびに当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。
- 本資料およびその記載内容について、当社の書面による事前の同意なしに、第三者がその他の目的で公開または利用することはできません。

当資料に関するお問合せ先

GMOグローバルサイン・ホールディングス株式会社 社長室 IR担当 中、松下

E-mail : ir_@gmogshd.com または <https://www.gmogshd.com/contact/ir/>よりお問い合わせください。